



料金後納
郵便

株主通信 第117期 第3四半期のお知らせ

brother at your side **ブラザー工業株式会社**

【株主名簿管理人】三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話/0120-232-711 (通話料無料)

1 開く

ここからゆっくりはがしてご覧ください。
万が一ぬれた場合は十分に乾かしてからはがしてください。

製品紹介

P-touch
ピータッチ

愛されて2,000万台*
*2007年1月末現在の世界累積出荷台数

ピータッチは世界中のオフィスで、お店で、
家庭で活躍しているラベルライターです。



ピータッチ 24

ピータッチ 190

オフィスの整理整頓、お店の演出、家庭での小物の整理・お名前付けなど、ラベルはさまざまなシーンで大活躍。ブラザーの「ピータッチ」は、ラベル作りをもっと簡単に、もっと楽しくします。

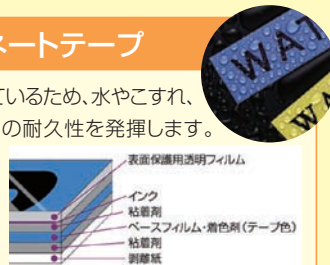
簡単にラベルが作れるハンディタイプからパソコンでのラベルデザインも可能な高性能タイプまで、用途に合わせて幅広くラインアップ。ラベル用のテープも、水に強いラミネートテープをはじめ、アイロンで貼れる布テープ、はがした事が分かるセキュリティテープなど、性能、カラー、デザインともに豊富な種類を取り揃えています。

ピータッチは、皆さまの生活を楽しく素敵に彩るお手伝いをしています。

ブラザーの強耐性ラミネートテープ

ラミネートフィルムが印刷面を覆っているため、水やこすれ、溶液などの一時的な付着にも抜群の耐久性を発揮します。

水にぬれやすい場所やアルコール等の薬品がつきやすい環境、汚れやすい場所など、多様な環境に対応する耐久性の高いラベルが作れます。



2009年1月に株券が電子化されました!

株券電子化の実施に伴い、現在、株主の権利は証券会社等の金融機関の口座で電子的に管理されています。

★証券保管振替機構(ほふり)に預けられなかった株券についての株主の権利は、当社が開設した「特別口座」で管理されています。

◎特別口座で管理されている株式を売却する際には、売却前にその株式を特別口座から株主ご本人名義の証券取引口座へ振り替える手続きが必要となります。

◎その他各種お手続きなど、特別口座に関するお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行株式会社までお願いいたします。
電話/0120-848-696(通話料無料)

当社ウェブサイト内にも株券電子化に関するQ&Aコーナーを開設しています。

ブラウザ 株券電子化

検索

【株主通信(第117期 第2四半期末号)の訂正とおわび】

2008年11月に発行しました前号の株主通信の記載内容につき、一部誤りがございましたので、おわびとともに訂正いたします。

【訂正箇所】13ページ 連結財務諸表2 損益計算書(要旨)内、「営業外収益」・「営業外費用」の「当第2四半期累計」および「増減」の値 (単位:百万円)

誤	当第2四半期累計	前第2四半期累計	増減
営業利益	17,238	26,502	△ 9,264
営業外収益	2,948	2,117	831
営業外費用	4,094	7,085	△ 2,991
経常利益	16,092	21,534	△ 5,441

正	当第2四半期累計	前第2四半期累計	増減
営業利益	17,238	26,502	△ 9,264
営業外収益	2,320	2,117	202
営業外費用	3,465	7,085	△ 3,619
経常利益	16,092	21,534	△ 5,441

株主の皆さまへ

平素より格別のご支援、ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。今回は2008年度第3四半期(2008年4月～12月)のブラザーグループの業績を中心にご報告申し上げます。

急激な円高の進行とともに、金融危機の拡大に伴い全世界的に景気後退の様相が顕著になる中、売上高は、為替のマイナス影響に加え、マシナリー・アンド・ソリューション事業の不振などにより3,784億円となりました。営業利益は、為替の影響や、マシナリー・アンド・ソリューション事業での減収およびプリンティング・アンド・ソリューションズ事業における市場環境の悪化などにより237億円となり、経常利益は262億円、当四半期純利益は101億円となりました。

事業環境は引き続き厳しい状況ではありますが、グループ丸となって企業努力を続けてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



取締役会長

阿井 義博



代表取締役社長

小池 利和

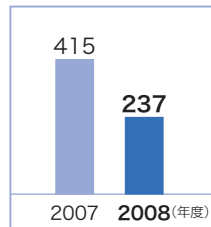
※本通信は2008年9月末時点での株主の皆さまにお送りしておりますことをご了承ください。

2008年度 第3四半期(累計)の業績概況

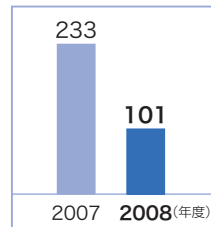
売上高



営業利益



四半期純利益



※08年度第3四半期(累計)の平均為替レート:米ドル=102円、ユーロ=151円
07年度第3四半期(累計)の平均為替レート:米ドル=117円、ユーロ=163円
(単位:億円、億円未満は四捨五入)

便 益 郵

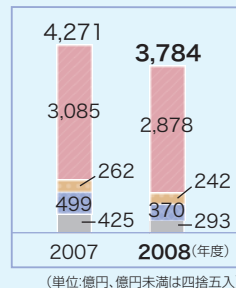
売上高

為替のマイナス影響や設備投資需要の急減によるマシナリー・アンド・ソリューション事業の不振により減収

利益

円高によるマイナス影響に加え、マシナリー・アンド・ソリューション事業での減収およびプリンティング・アンド・ソリューションズ事業での市場環境の悪化や原材料高騰などにより減益

事業セグメント別売上高



■ プリンティング・アンド・ソリューションズ(P&S)事業 ■ パーソナル・アンド・ホーム(P&H)事業
■ マシナリー・アンド・ソリューション(M&S)事業 ■ その他事業

P&S事業

現地通貨ベースでは増収を維持したものの、為替のマイナス影響で減収

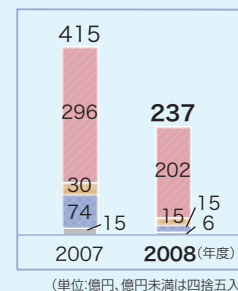
P&H事業

低級機の売上増加も、為替の影響により減収

M&S事業

設備投資需要の急減により、工業用マシン、産業機器共に減収

事業セグメント別営業利益



P&S事業

為替のマイナス影響に加え、厳しい市場環境における価格対応や原材料の高騰などにより減益

P&H事業

製品の売上構成の変動および為替のマイナス影響により減益

M&S事業

大幅な売上の減少に伴い減益

2008年度 通期の業績予想について

全世界的に広がった急激な景気後退や大幅な円高の進行など、ブラザーグループが現在直面している厳しい経営環境が今後も続くと予想されることから、通期の業績予想を以下の通り変更いたします。

(単位:億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2008年度予想 '09 2/2発表 (対前回増減率)	4,750 (△10.4%)	190 (△36.7%)	250 (△25.4%)	160 (△28.9%)
2008年度予想 '08 10/31発表	5,300	300	335	225
2007年度実績	5,664	535	465	271

※2/2発表の2008年度予想における第4四半期想定為替レート:米ドル=90円、ユーロ=120円

売上高

急激な市場環境の悪化と大幅な円高の影響を反映し、全事業で前回予想から見通しを引き下げ

利益

経費削減や、営業外損益で為替予約の効果による為替差益などを見込むものの、大幅な円高と売上減少の影響などにより前回予想を下回る見込み

この株主通信に記載されている事項には、将来についての予想に関する記述が含まれています。実際の業績はこれらの見通しと異なる結果がありうることをご承知おきください。